

# 日曜の広場

遊ばなくても、遊んでも  
誰とも過ごさなくても、誰と過ごしても  
何もしなくても、何かをしても  
不自然・人工でも、自然でも  
毎日が日曜日みたいに  
ありのままに在れる広場

## 本建築の役割

本部港は沖縄県の北部に位置し、伊江島行きフェリーが一日4便発着、那覇ー鹿児島航路船が朝夕2回寄港する。

伊江島には、世界で唯一オフスクレープ現象によって形成されたタッチュー（城山）があり、多くの観光客が国内外から訪れる。

遠足や修学旅行で多くの子供たちが利用する。

本建築は船を待つ時間の子供達に遊べる場所を提供し、また屋根付き荷置き場としても活用する。

本部港



▲タッチュー

▲フェリーから望む現況

## 本建築の目的

子供に遊び場を提供し、皆がありのままに過ごせる  
公共の場所を作ること

## 本建築の基本ルール3つ

1. バリアフリー → 誰もが入って遊べるように
2. 遊び心 → 子供の好奇心をかきたてるように
3. 多様な空間構成 → 誰にも居場所があるように

## 本建築の概要

建築面積：515.90㎡

高さ：4.50m

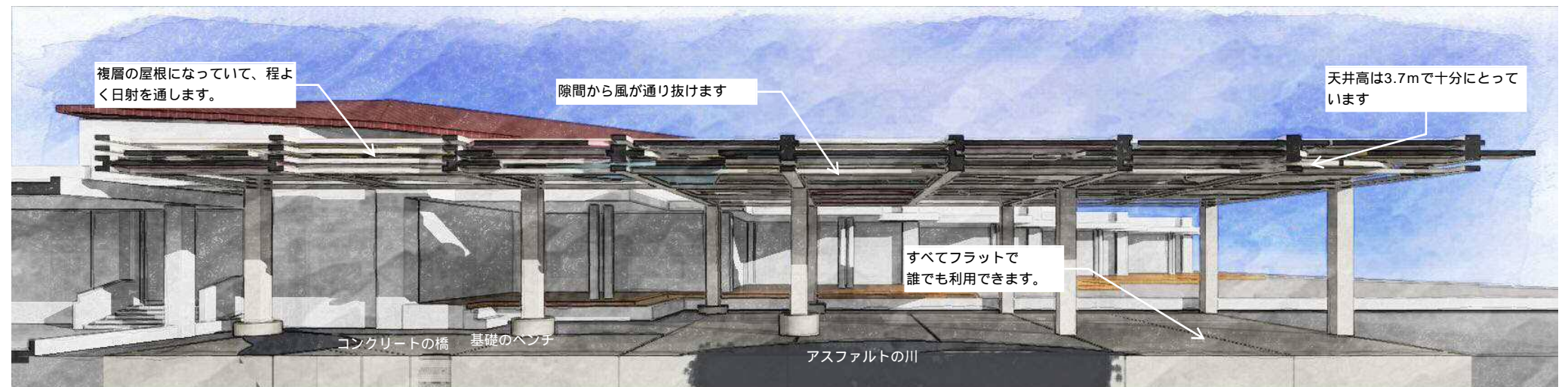
天井高：3.70～4.20m

梁・柱：鉄骨造（亜鉛どぶ付け処理）

屋根：アルミ接着ハニカムパネル

地面：アスファルト舗装

鉄筋コンクリート舗装



↑断面図

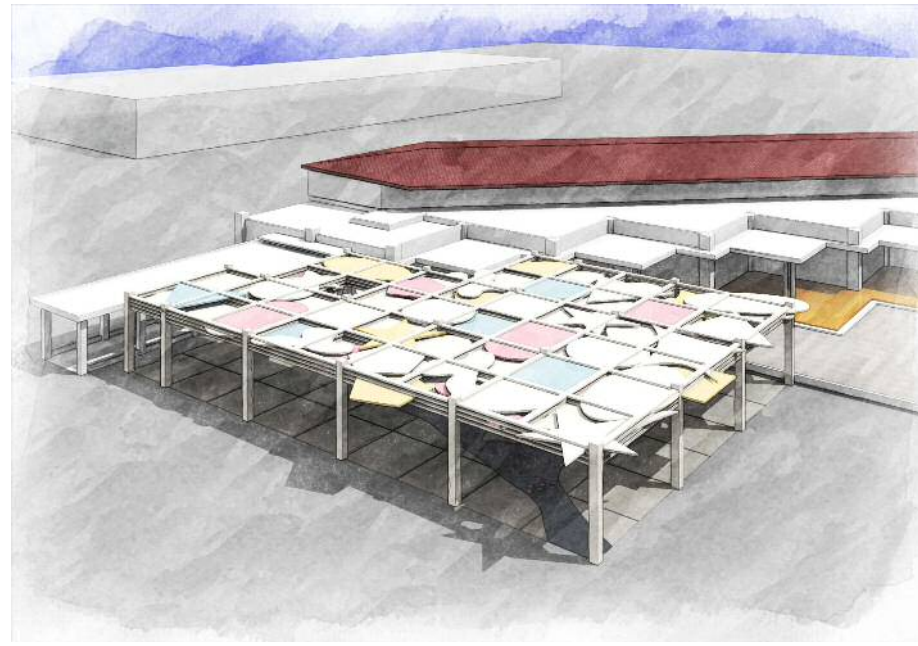


## 基本ルールを満たした 日曜の広場の作り方

1. 規則正しく秩序あるグリッドを設定します。
2. グリッドに合わせてフラットな屋根と地面を作ります。
3. 屋根、地面それぞれの遊び心あふれる手法で秩序であるグリッドをぶっ壊します。

完成！

秩序と無秩序の混在に上下挟まれます。  
これにより多様な空間が生まれます。  
秩序から解放され、思うままにお過ごしください。



↑ 鳥瞰図

## 地面の壊し方

1. グリッドに合わせてコンクリートを打ちます。



2. アスファルトの川を流します。

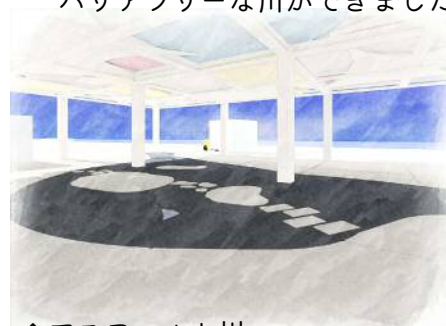


3. 川を渡れるように橋を架けます。



4. 完成！

子供たちは川遊びをすることができます。この世で最もバリアフリーな川ができました。



↑ アスファルト川

## 屋根の壊し方

1. グリッドに合わせて屋根を配置します。



2. 一つ一つの屋根は様々な形をとります。



3. 重なって一つの大屋根になります。

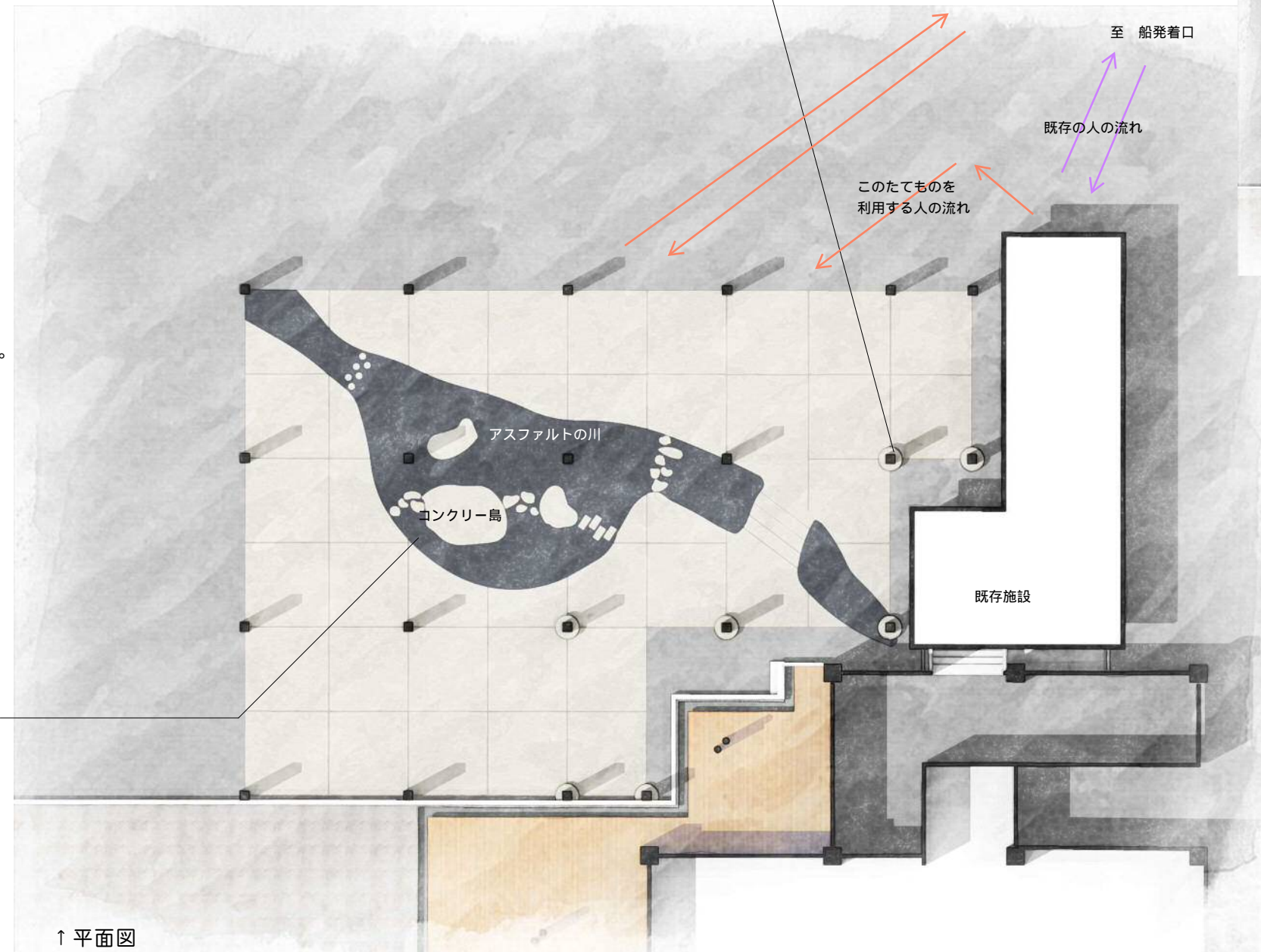


4. 完成！

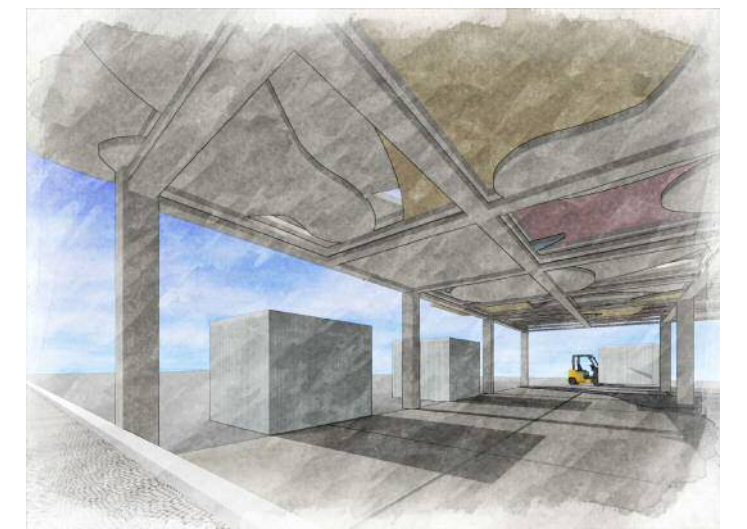
いろとりどりの上屋、ランダムな形と隙間から見える空は子供たちの想像を掻き立てます。



↑ 基礎のベンチ  
よく見ると高さがまちまちでみんなが座れます。



↑ 平面図



↑ 荷解き時

もちろん荷解きもできます。  
グリッドを6,800でとって、余裕のあるつくりになっています。